

# 家庭学習のしかた 1・2年生

- ◎まず べんきょうするばしょを きれいにしましょう
- ◎しゅくだいを ていねいに やりましょう
- ◎ 毎日20分くらい つづけて べんきょうしましょう。

- ◆ がっこうからのおてがみはおうちのひとにわたしましたか。
- ◆ つくえのうえやまわりはかたづいていますか。
- ◆ しせいやえんぴつのもちかたはただしいですか。

## 《 が く し ゅ う の や り 方 》

### 【音読】 おんどく

- おうちの人にきこえる声に出して、すらすらと読めるようにしましょう。
- 話していることばは なりきって 読んでみましょう。

### 【書くこと】 かく

- ひらがな、かたかな、かん字を 正しいえんぴつのもちかたで ていねいに れんしゅうしましょう。
- かん字は、書きじゅんやおくりがなを 正しくおぼえるように れんしゅうしましょう。

### 【算数】 さんすう

- かずの読みかたや書きかたをれんしゅうしましょう。
- たし算やひき算、ひっ算 かけ算九九(2年生)などのけい算を れんしゅうしましょう。
- しゅくだいが おわったら おうちのひとに まるつけをしてもらいましょう。



- ◇かていがくしゅうがおわったら、れんらくちょうを見て、あしたのよういをしましょう。
- ◇したくがおわったら、わすれものがないか、もういちどたしかめましょう。

# 家庭学習のしかた 3・4年生

◎毎日、40分をめやすに集中して勉強しましょう。

◎はじめる時刻<sup>じこく</sup>を決めましょう。

◎はじめに宿題をすませましょう。

◎勉強をするときは、テレビを消し、ゲームやマンガはしまいましょう。



◆ 学校からのプリントなどお家の人にわたしましたか。

◆ つくえの上やまわりの整理せいとんはできていますか。

◆ 姿勢やえんぴつの持ち方は正しいですか。

## 《 学 習 の や り 方 》

### 【音読<sup>おんどく</sup>】

○まわりに聞こえる声の大きさを、すらすらと読めるようになりましょう。

○せりふは気持ちをこめて読みましょう。

○読書は時間を決めて、集中して読みましょう。

### 【書くこと<sup>かく</sup>】

○ドリルや教科書をよく見て、ていねいに正しく漢字を練習しましょう。

○読み方や書き順、送りがなも正しくおぼえましょう。

### 【算数<sup>さんすう</sup>】

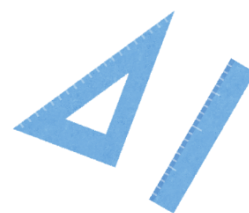
○ドリルや教科書を使って練習しましょう。

○計算はくり返し練習しましょう。

### 【その他<sup>た</sup>】

○テストの前には、教科書やノートを見直し、問題をとき直してみましょう。

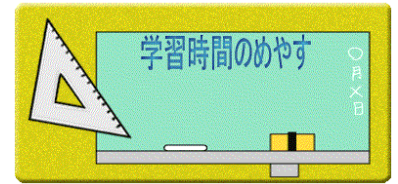
○宿題が終わったら、おうちの人に丸付けをしてもらいましょう。



★ 明日の学習のじゅんびをしましょう  
(忘れ物をしないようにしましょう)。

# 家庭学習の仕方 5・6年生

- ◎毎日60分くらいを目安に集中して勉強しましょう。  
(テレビは消しましょう。)
- ◎はじめに宿題に取り組みましょう。
- ◎自分のための勉強です。自主的に取り組みましょう。
- ◎テスト勉強など、計画的に学習しましょう。



- ◆ 背筋をのばして、良い姿勢で学習しましょう
- ◆ 机の整頓をして、集中して学習しましょう
- ◆ まずは学校の宿題から取り組みましょう



## 《 学 習 の や り 方 》

### 【音読】

- 教科書を音読する。(、や。に気をつける。正しく読む。気持ちを込めて。)
- 暗唱、速読、黙読にも挑戦する。
- 短歌、俳句、古典などの作品にも触れる。

### 【書くこと】

- 書き順や字の形、読み方、送りがなに気をつけて、丁寧に練習する。
- テストやノートで間違えた字を中心に自主的に練習する。
- 新出漢字を使った熟語をノートに書く。(漢字辞典などを活用する。)

### 【算数】

- 教科書、プリント、テストなどで間違えた問題を、もう一度解く。
- 教科書やドリルなどの練習問題を、繰り返し解く。
- 自分に合った問題を、数多く解く。



### 【その他】

- テスト勉強をする時は、教科書・ノート・ドリルなどを見直し、もう一度解く。
- 漢字、四字熟語、公式、都道府県名などを暗記する。
- ニュースや新聞などから、社会のできごとにも目を向ける。

- 分からないことは、自分で調べたりおうちの人に聞いたりしましょう。
- 学習用具や宿題など、忘れ物がないようしっかりと自己管理しましょう。

